
理への抵抗 Against the world

安堂仔一

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

理への抵抗 Against the world

【Nコード】

N1434Z

【作者名】

安堂仔一

【あらすじ】

俺、安藤ユキオ21歳。大学生・だっただけど、この度ニートになりました。留年したことを言ったら、親にも勘当されるし、もう大変！これから、どうやって生きていけばいいんだろう・・しくしく。元ニートの主人公が、大学を退学して勇者に！？ これでも一応ファンタジー。他にも作品を書いていますので、更新はゆっくりになるかと思いますが、ご了承ください。

はじまり

「だめだ」

教授が言う。俺が取っていたこの授業の教授が。何を隠そう、俺はこの授業の単位を落としてしまったのだ。それでこの教授に直談判しに来たのだ、「どうか単位をください」と。だが教授はこう言った。

問題は、この授業がただの授業ではなく、卒業に必要な、いわゆる「必修科目」であること。それを落とすということ、それは俺のような学生にとって、留年を意味する。だから普通の学生は落とさないうように必死で授業に出て、単位を取る。だが俺は落としてしまった。

「こんなことならちゃんと授業に出ていれば……くそう……」

2

教授への説得に失敗した俺は、しびしび下宿へと帰ることにした……。さて、これからどうしよう。まずは両親にこのことを言わなくては……。

その日の夜。

「ごめん、俺留年した」

両親に電話して、俺は留年したことを伝えた。これに対する両親の受け答えと云ったら・・・とても厳しいものだった。

「なんだと！留年？ふざけるな！！そんな息子にやる仕送りなどないわ！もう二度と帰ってくるな！この親不孝息子がっ！」

こうして両親は俺を見放した。学費や生活費を両親から仕送りしてもらっていた俺は、その財源を失うこととなった。こうなったとき他の学生なら何とかして学費を稼ぐなり奨学金をもらうなりして学生生活を続けようとするのだろうけれど、生憎、俺にはそんな気はなかった。留年したことで他の学生に嘲笑されながら学生生活を続けなければならぬし、こうなったら大学生なんてやめてやる！

翌日。

俺は大学の事務課に行き、退学届けを提出した。こうなった以上、男に二言はない。後悔などしていない。俺は自由を手に入れた。

俺、安藤ユキオ。21歳にして、人生初のニートとなりました。ああ、これからどうやって食っていきこう。とりあえず、生活費だけでも稼がないとな・・・。明日早速ハローワークにでも行くか・・・。

だが、翌日も翌々日も俺はなかなか仕事を探そうとしなかった。理由は簡単だ。面倒くさかったからだ。とりあえず、今月分の家賃は

もう納めであるわけだから、今月いっぱいはこの自由を謳歌しよう。
。。留年したことで、心も傷ついたし、俺には今、休養が必要なんだ。。。

そんなこんなでしばらくの間、俺は下宿の家でのんびり過ごしていた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1434z/>

理への抵抗 Against the world

2011年12月5日00時47分発行